

# 縄文時代の掛川

## ◆狩りや漁をしていたころ

約12,000年前から2,400年前を縄文時代と呼びます。

そのころの掛川に住んでいた人たちは、どのような暮らしをしていたのでしょうか。



メノト・栗下遺跡(東山口)から想像される縄文時代の人々の暮らし

## ◆遺跡が川ぞいに見られる縄文時代

そのころの人々は、原野谷川や逆川などの川にそった小高い場所に住んでいました。

縄文時代の遺跡からは、狩りに使われた矢尻、木の実などをすりつぶすための石皿・叩石、魚をとる網につける石のおもりなどが発見されています。



左:くるみ 右:とち、どんぐり  
(メノト・栗下遺跡)

たず 訪ねてみよう!調べてみよう。

幡羅旧石器の郷史料館



縄文時代の石器や土器が多くあります。

子どものころ発掘調査があり、石器を見つけたのがきっかけで、もう60年ぐらい集めています。原田の里から貴重な文化遺産がなくならないようにと思い、集めて保管しています。

史料館



●原田小から  
100mぐらいのところ

幡羅旧石器の郷  
史料館

掛川市原里1587

TEL26-1917



石皿と叩石(上ノ段遺跡)  
木の実などをすりつぶしました。

# ◆縄文時代の遺跡分布図



● 遺跡

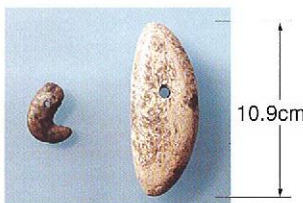


打製石斧 (石を打ちかいてつくった斧、原遺跡)  
木の柄をつけて土を掘ったりしました。

12.7cm



縄文土器 (上ノ段遺跡)

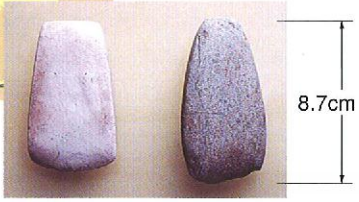


首飾り  
右：鯉節形大珠 (上ノ段遺跡)  
左：勾玉 (東山口)



耳飾り (メノ・栗下遺跡)  
耳たぶにあけた穴にはめました。

6.3cm



磨製石斧  
(石をみがいてつくった斧、中原遺跡)  
木の柄をつけて木を切ったりしました。

8.7cm



石さじ (原遺跡)  
毛皮をやわらかくしたりしました。

6.2cm



石棒 (吉岡)  
祭りに使用  
しました。

46.9cm



石のおもり (右：メノ・栗下遺跡、  
左：堂山遺跡)  
網につけて魚をとりました。

4.8cm



矢尻 (岡津原Ⅲ遺跡)  
矢の先につけて狩りをしました。

1.8cm

